



町をきれいに クリーンビー情報局

問 環境課ごみ減量係 ☎(95) 9899

カラスによるごみ散乱防止、ごみ出しに工夫を！

最近カラスによるごみ散乱被害が多発しています。以下のことに気をつけてごみ散乱の防止にご協力をお願いします。

Point! ごみは

1 決められた収集日・時間に出しましょう

ごみが集積所に置かれている時間が長いほど、カラスによるごみ散乱を受けやすくなります。必ず収集日の朝にごみを出してください。

Point! 生ごみは

2 ごみ袋の外から見えないように入れましょう

カラスは視覚が発達しておりごみ袋のなかから目で工サを見分けることができるといわれています。

生ごみの水分をしっかりと切り、ごみ袋の真ん中に入れるなど外から見えないように入れる事も効果的です。

Point! カラス除けネットを

3 効果的に使いましょう

単にごみ袋にネットを被せるだけでは、すき間からカラスに突かれることがあり、効果があるとは言えません。また、ネットの上にごみ袋を置いても意味がありません。確実にネットのなかにごみ袋を入れ、ネットの端をごみ袋の下に入れ込むなどして、カラスに突かれないようにしましょう。

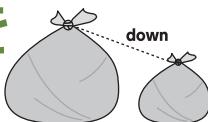
カラス除けネットの配布について

市ではごみ袋の集積をすすめるために、4世帯以上集積されている箇所にカラス除けネットの無償配布を行っています。取り付け、取り替えなどの管理は地域の皆さんでお願いします。希望する人は環境課までお越しください。

●カラス除けネット使用時の注意点

- ネット使用時は、通行の妨げにならないよう気をつけてください。
- ごみ収集日以外は、ネットを小さくたたむ、または収納するなどを願いします。

家庭での 生ごみの減量を お願ひします



夏は、くだものや野菜などの水分の多い生ごみや草木のごみも増えて、年間でもごみの量が多い時期になります。

生ごみは水分をよくきってから出しましょう

生ごみの水きりをすることで、ごみの減量化になり収集作業の効率化につながります。焼却時の燃料抑制にもなり、処理費用の削減にもなります。また、水分の多い生ごみは、腐敗の原因にもなり悪臭の抑制にもなります。各家庭での少しの水きりが、大きな削減につながります。

草木のごみは乾燥してから出しましょう

草やせん定枝は、天日で乾燥させることで減量化できます。草の根についた土もよく落としてから出しましょう。

生ごみ処理機・コンポスト容器の 購入補助制度があります

市では、各家庭から出る生ごみの減量とリサイクル（堆肥化）するために、生ごみ処理機やコンポストの購入補助を行っています。市内の指定販売店にて、補助額を差し引いた金額で購入することができます。申請手続きは、店舗側で行われるので手間はありません（購入時に認印が必要）。近隣市に比べて補助が多くお得ですので、是非ご利用ください。

項目	生ごみ処理機	コンポスト容器
対象者	市内在住者（承認を受けた市内の販売店から購入した人）	
対象個数	1世帯1台まで	1世帯2台まで
補助率	3分の2 (1,000円未満の端数は切り捨て)	3分の2 (1円未満の端数は切り捨て)
限度額	50,000円	7,000円

※店舗により取り扱い商品が異なります。各店舗にてご確認ください。